

# ★ IT活用の事例 ⇒デジタル印

ビジネス活動における見積書、注文書、注文請け書、納品・請求書、領収書等の一連の流れの中で、会社印が使われている。デジタル社会に合わせてデジタル印を使ってスピードアップ、プロセスの短縮と透明化、責任者明確化を実行できます。

## 1. デジタル印は……

- ・正しい手順は、「署名」⇒「捺印」
- ・コンピューター処理になってから「捺印」⇒「署名」の手順を多く見受けられます。不適切なビジネス・プロセスにより不正の原因になります。



背景が透過するのがデジタル印



株式会社 ABCアルファ

←社名の上にデジタル社印が押されています。

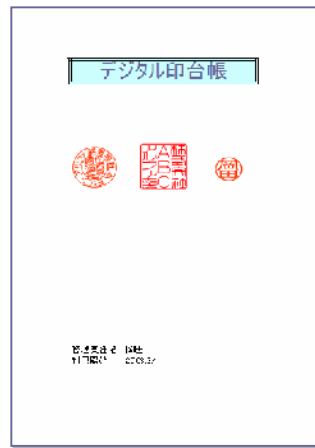
## 2. デジタル印の種類(例)



永久利用  
できます

## 3. デジタル印の台帳 (パスワード付き)

- ・【デジタル印台帳】はエクセル・ファイルに貼付けてあります。
- ・パスワードで不正利用を防止・管理できます。
- ・パスワードはユーザーが自由に設定して運用できます。



## 4. デジタル印はコピー＆ペーストの操作でOK



・エクセル・ファイルの  
デジタル印台帳

・お得意先への添付メールでは  
PDF形式に変換して送ります。



## 5. デジタル印の作成費用

デジタル印には3種類のバージョンがあります。

	[○形社印]	[□形社印]	[○個人印]	[特殊形状]
(1) 高精細バージョン	15,000円	15,000円	10,000円	15,000円
(2) 標準バージョン	5,000円	5,000円	3,000円	5,000円
(3) 簡易バージョン	-	2,000円	1,000円	-

(別途:消費税加算)

6. 発注方法・納品はメールで、納期は入金確認当日に添付メールにて即日届きます。